

(法第28条第1項関係)

平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

認定特定非営利活動法人キャリア・デザイナーズ

1 事業実施の成果

平成28年度は、これまで受託していた緊急雇用事業の福島県若者総合自立支援事業の完了、他団体に先駆けて実施した高齢ニート支援事業、自治体だけでなく民間の助成金の獲得への取組み等、慌ただしく厳しい年度となりましたが、ほぼ計画通り事業を遂行することが出来ました。そればかりでなく、補助金に頼らない自立したNPO法人となるための下地を作ることができ、次年度以降、大きく脱皮する足がかりをつかんだ年度となったような気がします。

特に、当期の特筆すべきこととして二点挙げられます。まず一点目として、郡山市と協働で、40歳を過ぎ支援の手が行き届かなくなった人達に対し新たな支援活動（レイト・ブルーマー（LB）自立支援事業）に挑戦できたことです。今後、増加が予想される高齢ニートの支援活動の在り方について今後も自主事業として研鑽を続けノウハウの蓄積を図っていきたく存じます。

次に、民間の基金や財団等からの助成金獲得に力を注いでことが挙げられます。競争の激しい中、下記の通り成果を得ることができました。

| | |
|----------------------|-------|
| 公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団 | 50万円 |
| J T（日本たばこ産業）NPO助成 | 150万円 |

また、収益事業として一年間の業務受託収入が563万円と収入の40%近くを占めるまでに成長を続けてきています。このことは将来の夢である「自立したNPO法人」を目指し、また一歩前進できたのではと感じます。他のNPO法人ではまねのできない当法人の特性として今後も進化させていきたいと存じます。

今期、当法人利用者24名のうち就職決定者が4名、その他ハローワーク等他の支援団体を活用したり、スポット的にアルバイトをしながら訓練をしているメンバーが4名と、すぐにでも就職できそうなレベルまでに来ているメンバーが数名となっています。

今後、解決しなければならない課題はまだ山積しています。例えば、支援の手が行き届かずに社会的孤立状態にある若年無業者の掘り起しや、就労自立支援の核となるジョブトレーナーの育成などです。若者に対して中長期的な視点に立った支援活動が展開できるよう、単年度ではなく複数年度単位での運営を見据えた人材・資金確保も重要となってくると思われます。今後とも、地元における唯一の若者支援団体として着実に実力をつけていくよう努力する所存ですので、引き続き変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。

2 事業の実施に関する事項

I. 特定非営利活動に係る事業

(1) 就労に係る相談業務及び就労支援活動

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲 (E)人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|---------------------------------|---|--|---|-------------------|
| (1) 就労に係る相談業務及び就労支援活動 ① 相談業務 | フリーター・ニート等就職支援相談会実施(郡山市委託事業) フリーター・ニートと呼ばれる若年者(15歳以上おおむね40歳)及びそのような子どもを持つ家族等を対象に、就労に関する悩み等についての個別相談会を実施。 | (A) 通年(月2回程度) (B) 郡山市労働福祉会館 (C) 職員1名(キャリアコンサルタント、深谷昇) | (D) 対象の若者、保護者 (E) 毎回人数1~2名程度 実施回数計23回 | |
| | CADS&CADIを使用したカウンセリング業務 管理職のキャリアデザインについてのカウンセリング (株)エフコム主催 | (A) 平成28年12月~平成29年3月 (B) (株)エフコム本社会議室 (C) 職員1名(キャリアコンサルタント) | (D) 対象の管理者 実施回数10回 (E) 面談人数5名 | |
| ② 講座 | IPPOコース(通い始めた人やコミュニケーションに困難を抱えている若者を対象) | (A) 通年 原則毎週木曜日開催 40回実施 (B) 当法人事務所等 (C) 外部講師1名、職員2名 | (D) 対象の若者 (E) 毎回人数3名~8名 延べ287名参加 | |
| | アドバンスコース/レイト・ブルーマー(LB)自立支援事業 (就労にむすびつけるための基礎学力の学び直しやビジネスマナーやコミュニケーション能力などのキャリア教育) | (A) 通年 原則毎週火曜日開催 49回実施 (B) 公益財団法人安積歴史博物館、当法人事務所 (C) 外部講師1名(2級キャリア・コンサルタント技能士(国家資格))、職員1名 | (D) 対象の若者 (E) 毎回人数3名~7名 延べ326名参加 | |
| | パソコン教室 当法人利用者、一般事業所、障がい者施設利用者に対してパソコンスキル講座を実施 | (A) 通年 (毎月第2、4、5土曜日) (B) 当法人事務所 (C) 外部講師1名 | (D) 対象の若者、地域の高齢者、障がい者 (E) 毎回1~2名程度参加 | |

| | | | | |
|-------------|--|--|--|--------|
| | 英会話教室 | (A) 通年（毎週火曜日） (B) 当法人事務所 (C) 外部専任講師 職員 1 名 | (D) 対象の若者 地域の高齢者等 (E) 毎回 6 名程度参加 | |
| ③ ジョブトレーニング | 福島県若者自立総合支援事業（若者就労体験等事業）業務受託 ジョブトレーニング実施 | (A) 通年 （月 3 回程度） 1 日につき 3～4 時間程度 実施日数 37 日 (B) 就労体験受入事業所 7 社 (C) 職員 6 名 | (D) 対象の若者 (E) 毎回 2～4 名程度参加 延べ参加人数 120 名 | |
| | 郡山市市民協働政策提案制度 レイト・ブルーマー（LB）自立支援事業 | (A) 通年 1 日につき 3～4 時間程度 実施回数 269 回 (B) 職場体験受入事業所 7 社 | (D) 対象の若者 (E) 毎回 1～5 名程度参加 延べ参加人数 269 名 | |
| | 就労体験（自主事業） | (A) 通年 （週 5 日程度） 1 日につき 3～4 時間程度 延べ実施日数 202 日 (B) 就労体験受入事業所 10 社 (C) 職員 5 名 | (D) 対象の若者 (E) 毎回 1～4 名程度参加 延べ参加人数 593 名 | |
| | 就労体験受入先事業所開拓 | (A) 随時 定期的 (B) 受入企業先 (C) 職員 2 名 | (D) (E) 対象の若者 不特定多数 | |
| ④ 交流会 | 全体交流会（当法人利用者、職員、ボランティアの方が集まり、交流を深める会） | (A) 通年 実施回数 5 回 (B) 地域の公民館など (C) 職員 7 名 | (D) 対象の若者、 地域の人々、ボランティア (E) 毎回 20～25 名程度参加 | 12,039 |

(2) 支援者育成及び地域社会との連携事業

| 事業名 （定款に記載した事業） | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数 | (D) 受益対象者の範囲 (E) 人数 | 事業費の金額 （単位：千円） |
|--------------------|----------|--|------------------------|-------------------|
|--------------------|----------|--|------------------------|-------------------|

| | | | |
|---------------------------------------|---|--|---|
| (2) 支援者の育成及び地域社会との連携 ① 支援者の育成・啓蒙活動 | ホームページ・SNS (Facebook) 更新 | (A) 随時 (B) 当法人事務所 (C) 職員 4 名 | (D) (E) 不特定多数 |
| | 内部向け機関誌発行 (ココから通信) | (A) 原則 4 ヶ月に 1 回発行 (B) 当法人事務所 (C) 職員 2 名 | (D) 対象の若者とその家族 (E) 約 40 部発行 |
| | 外部向けニュースレター (いっぽ通信) | (A) 原則年 3 回 (B) 当法人事務所 (C) 職員 2 名 | (D) 各連携機関 約 250 部発行 (E) 支援者、就労体験関連企業等 |
| ② 家族会 | 保護者会開催 | (A) 平成 28 年 7 月 2 日 (B) 永盛地域公民館 (C) 職員 7 名 | (D) 対象の若者の保護者・家族 (E) 21 名 |
| ③ セミナー・研修会の実施及び参加 | 「若者の自立を考える親と地域のためのセミナー」開催 講師 放送大学副学長 宮本みち子氏 | (A) 平成 28 年 10 月 20 日 (B) 郡山市市民交流プラザ ビッグアイ 7F (C) 職員 7 名 | (D) 地域住民、対象となる若者、保護者、支援者、企業関係者、行政関係者等 (E) セミナー参加者 94 名 |
| | 福島県若者自立支援事業 (若者就労体験等事業) 「若者自立支援セミナー」当事者の自立へのストーリーを聞く座談会の開催 コーディネーター: 石川友理氏 | (A) 平成 29 年 1 月 31 日、2 月 18 日 (B) 小原田地域公民館 (C) 職員 7 名 | (D) 地域住民、対象となる若者、保護者、支援者、 (E) セミナー参加者 50 名 (1/31 日 22 名・2/18 日 28 名) |
| | 若者自立支援事業担当者会議 | (A) 平成 28 年 9 月 14 日 (B) 福島県自治会館 4 階 公益委員室 (C) 職員 2 名 | (D) 福島県内の若者支援の担当者 (E) 参加者約 20 名 |
| ④ 地域社会とのボランティア活動等 | みんなの市民活動交流フェスタ (主催: 郡山市、郡山市民活動サポートセンター) 玉こんにゃく、プリン、おにぎり、パン等の出店参加、接客販売体験、団体紹介パネル作成、展示 | (A) 平成 28 年 10 月 29 日 (B) ニコニコこども館 (C) 職員 6 名 | (D) 対象の若者、地域住民 (E) 当法人の利用者、ボランティア 18 名参加 |

(3) 上記に記載する以外のキャリア形成に係る事業全般

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲 (E)人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|---|--|---|--|-------------------|
| (3) 上記に記載する以外のキャリア形成に係る事業全般 ① 心のケアに係るカウンセリング | ・ニートフリーター状態の若者又はその家族の相談窓口の設置(メール、電話、面談等) 就職相談、カウンセリング、心のケア等を行う) 手段：電話、メール、面談、家庭訪問 | (A) 通年(随時) (B) 当法人の事務所 (C) 職員7名 | (D) 対象の若者及びその家族 (E) 郡山市及びその近辺の住民、若年無業者・保護者、当法人利用の若者約25名・保護者 | |
| ② 就職に係る相談業務 | 履歴書作成指導、面接練習等 | (A) 通年(随時) (B) 当法人の事務所 (C) 職員3名 | (D) 対象の若者 (E) 当法人利用の若者約25名 | 0 |